

伊豆箱根鉄道 100周年アニバーサリー企画 切り絵作家 水口千令さんによる絵本電車「大雄山線ものがたり」運行開始

伊豆箱根鉄道株式会社（本社：静岡県三島市、代表取締役社長：伍堂文康）では4月25日（木）より、大雄山線において切り絵作家水口千令さんが手掛けた絵本電車「大雄山線ものがたり」の運行を開始しました。

絵本電車「大雄山線ものがたり」は、主人公たろうと大雄山線とのエピソードを大雄山線の成り立ちや歴史などを踏まえ、車両ごとに大正・昭和・平成／令和の時代にわけ、絵本のように物語と挿絵（切り絵）を車内のドア部分などに貼付けています。今回は大雄山線が開通した大正時代の物語を1両に表現し、2両目は8月頃、3両目は来年2月頃に順次公開していく予定です。お客さまには続きのストーリーへの期待感やワクワク感を持っていただくとともに、大雄山線の成り立ちに興味を持っていただき愛着を感じていただければと思います。

これは、伊豆箱根鉄道グループ100周年アニバーサリー（※）の記念事業の一環として実施します。

※伊豆箱根鉄道グループ100周年アニバーサリーとは

伊豆箱根鉄道は2017年11月5日で創立100周年を迎え、2018年には駿豆線営業開始から120周年やバス事業開始90周年など2020年まで節目となる記念日が続くことから、2017年から2020年までを「伊豆箱根鉄道グループ“アニバーサリー2017～2020”」とし、企画やイベントなどを展開していきます。

記

1. 運行日時： 2019年4月25日（木）から
2. 車 両： 5504編成（DAIYUZAN LINE イエロー・シャイニング・トレイン）
3. その他： 5月6日（祝・月）に大雄山駅で開催する「行くべーよいずっぱこ大雄キッズ&ファミリーフェスティバル」で、本車両を留め置きして車内を公開します。また、水口さんの作品紹介や切り絵パフォーマンス（11：00／13：00）をおこないます。
4. お問い合わせ： 伊豆箱根鉄道株式会社鉄道部 運輸課
TEL.055-977-1207
9：30～16：30（土・休日を除く）



「水口^{ちほる}千令」さんは、駿豆線沿線の伊豆市修善寺に在住し、独学で紙切りをはじめ、現在、静岡県芸術文化講師として、教育現場で子どもたちの創造力を育てる“はさみ”の授業を行っています。当社では、水口さんに協力いただき、これまでに駿豆線や伊豆箱根バスの車内を装飾したハロウィン電車やノスタルジック修善寺切り絵バスなどを運行してきました。

以 上